

# JT-E164 Supplement 2「国際公衆電気通信番号計画 補足文書2:番号ポータビリティ」の改定について

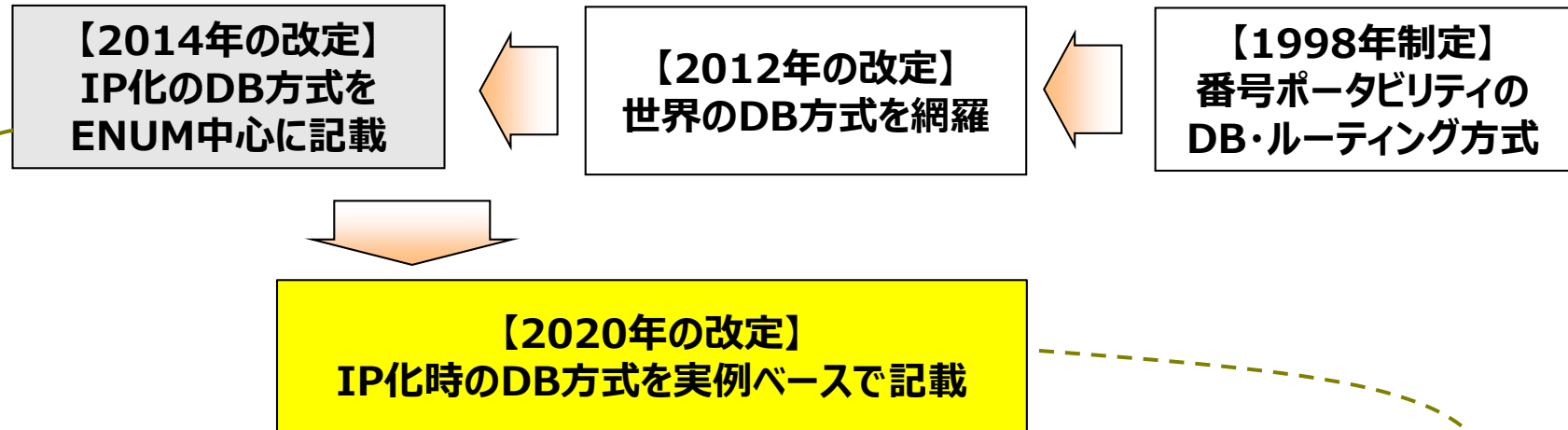
2020/12/4

番号計画専門委員会

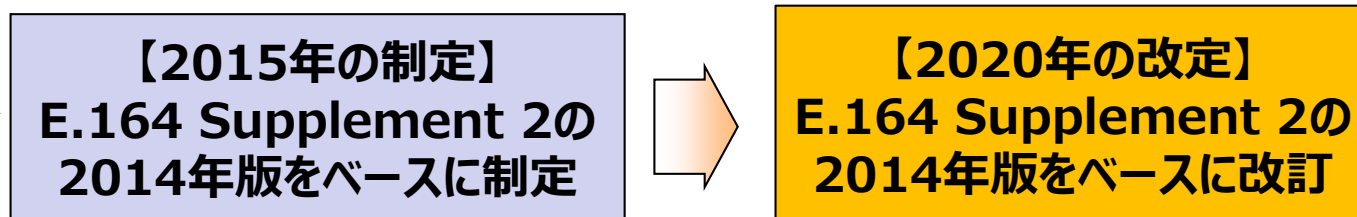
# 改定の背景

- ITU-T SG2では、番号ポータビリティのE.164 Supplement 2について、各国のオールIP化へのガイドンス、網間相互運用の円滑化を目指し、IP化のユースケースを盛り込み、2020年6月に改訂。
- 番号計画専門委員会は、2020年6月の改訂版をベースにJT-E164 Supplement 2改訂を開始。

## ➤ SG2でのE.164 Supplement 2の制定・改訂



## ➤ TTCでのJT-E164 Supplement 2の制定・改訂



# 改定案概要(1/2)

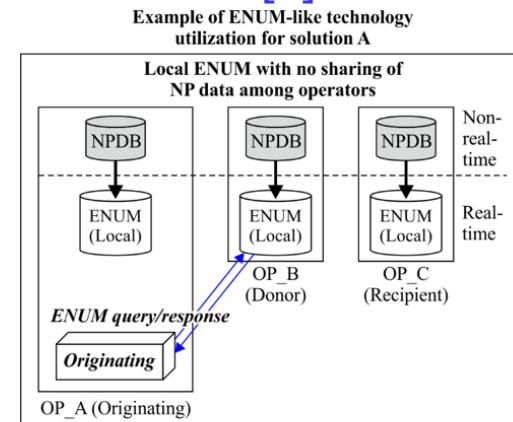
- E.164 Supplement 2に、日、米、蘭、伊、スイス、スウェーデン、フィンランド、英、仏、独、西の11か国の方式を分類 (表 1) し、対応する具体的方式(次項に日、米、英の例)をAnnexとして追記。
- E.164 Supplement 2改訂での追記部分をJT-E164 Supplement 2にも追記し改訂。

表 1 各国のオールIP化への番号ポータビリティの動向

Options (described in Figure I.1 and Figure I.2)	Japan	US	Netherlands(*1)		Italy		Switzerland	Sweden	Finland	UK	France	Germany		Spain
			Option 1	Option 2	fixed	mobile						fixed	mobile	
<b>既存</b>														
non-ENUM like	[A]				●	●								
	[B]				●	●						●	●	
	[C]	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●	●
<b>新規</b>														
ENUM like	[A]	●		●	●				●					
	[C]			●	●									
	[D]			●	●									
Other Options										●				

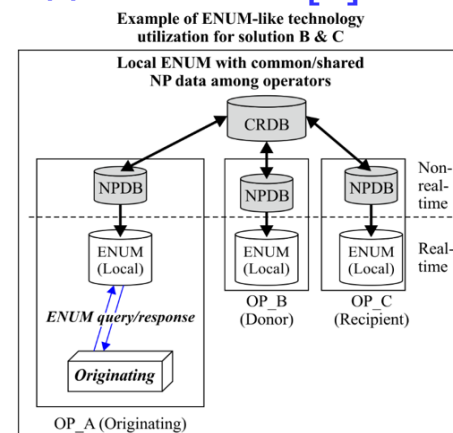
図 1  
図 2  
図 3  
図 4  
図 5

図 4 ENUM-like[A]



(Note) Originating operator will firstly query the donor (the number range holder) network of the ported number.

図 5 ENUM-like[B]



(Note) In the case of solution B, NP data from all operators is collected in each operator's individual database without CRDB.

図 1 Non-ENUM-like[A]

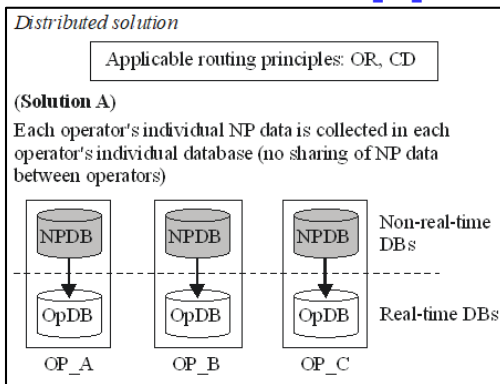


図 2 Non-ENUM-like[B]

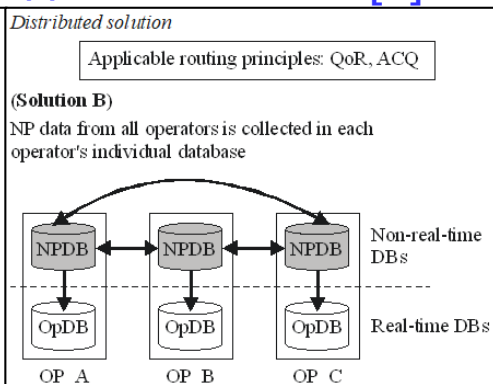
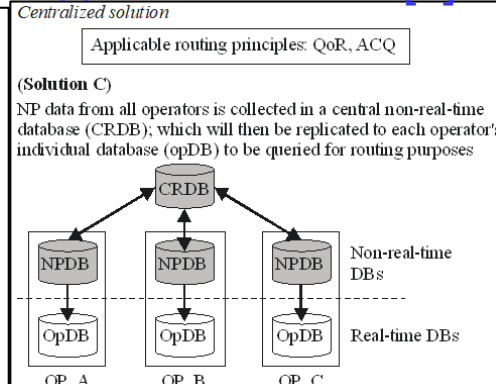
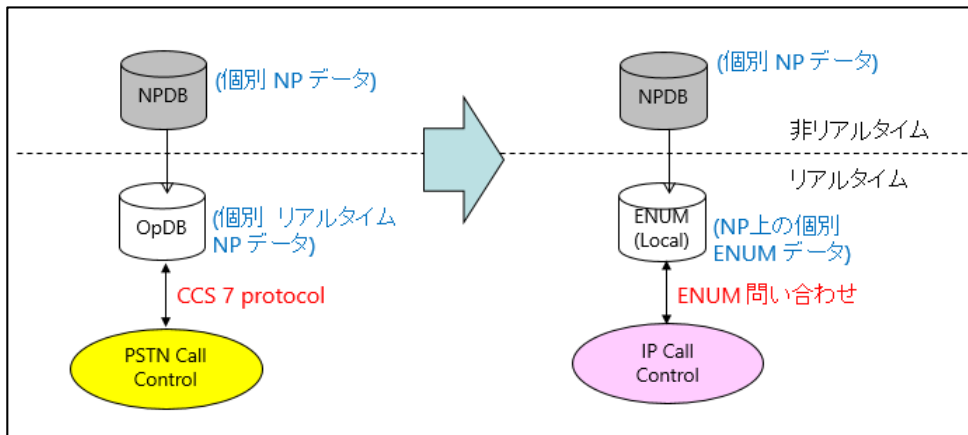


図 3 Non-ENUM-like[C]

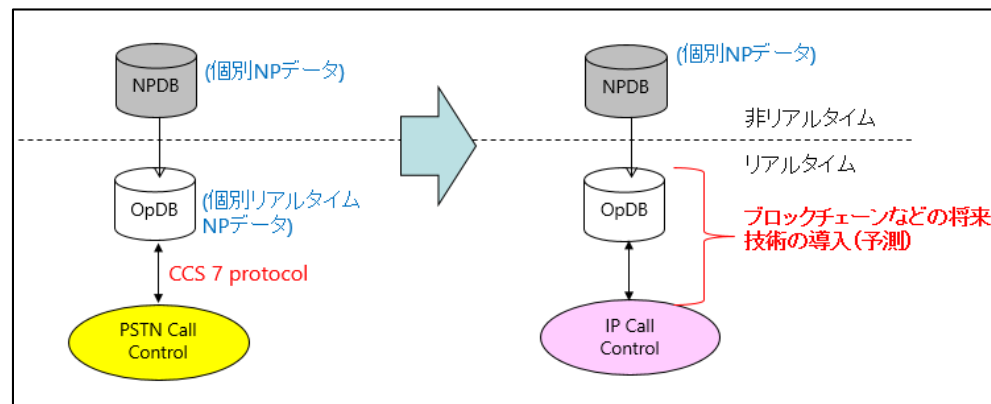


# 改定案概要(2/2)

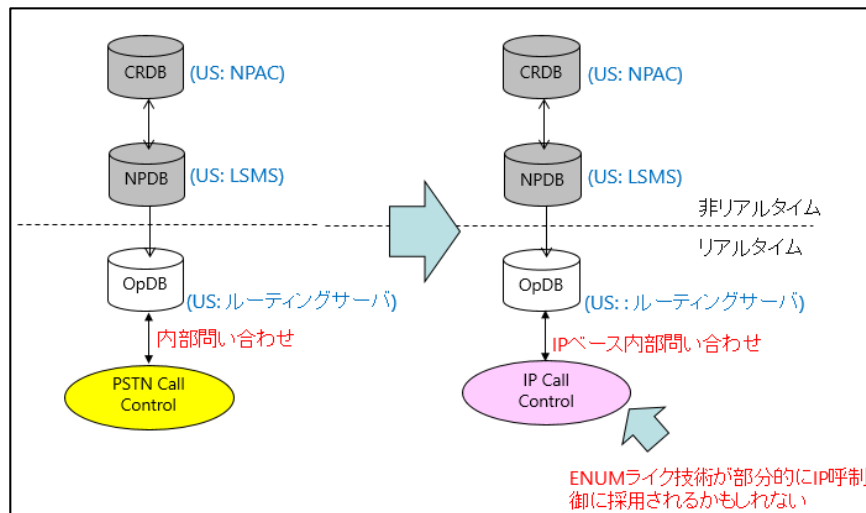
- 日本(新たな分散DB)、米国(既存のセンタDB)、英国(将来方式の分散DB)の方式を抜粋。
- 米国は既存センタDBが膨大で変更せず、日本・英国は新たな方式で分散DBの欠点を補完。



日本(新たな分散DB)



英国(将来方式の分散DB)



米国(既存の分散DB)

# 改訂標準案目次

 : 改定における追記部分

## 目次

<参考>

概括

1	適用範囲	.....
2	参考文献	.....
3	定義	.....
3.1	他で定義される用語	.....
3.2	本補足文書で定義される用語	.....
4	略語	.....
5	ITU-T E.164番号構造	.....
5.1	地理的エリア用国際公衆電気通信番号	.....
5.2	グローバルサービス用国際公衆電気通信番号	.....
5.3	ネットワーク用国際公衆電気通信番号	.....
6	国内でのITU-T E.164番号ポータビリティの種類	.....
7	番号ポータビリティの実現方法の概略	.....
8	ルーチング先として指定するエンティティ	.....

9	番号ポータビリティのメカニズム	.....
9.1	前提条件	.....
9.2	概要	.....
9.2.1	オンワードルーチング方式を用いた番号取得事業者網からの呼の再ルーチング	.....
9.2.2	番号取得事業者網からのドロップバック方式による呼の再ルーチング	.....
9.2.3	番号取得事業者網からのクエリーオンリリース方式により起動される呼の再ルーチング	.....
9.2.4	ダイレクトルーチングまたはオールコールクエリーにより開始されるルーチング方式	.....
9.2.5	次世代網(NGN)番号ポータビリティの課題	.....
9.2.6	日本国内におけるIP網での番号ポータビリティ方式	.....
10	網内と網間でのアドレスと番号の分類	.....
11	一般的な信号要求条件	.....
12	番号ポータビリティ用OpDBsとCRDBsの配置例	.....
12.1	概要	.....
12.2	番号ポータビリティデータベース方式の例	.....
12.3	オールIP化に向けた番号ポータビリティ対処のユースケース	.....
12.4	日本国内で適用する番号ポータビリティデータベース方式	.....
13	管理プロセス	.....
付録1	オールIP化に向けた番号ポータビリティ対処のユースケース	.....